

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業(収益的収入及び支出)				
所管課	庶務課	宇陀市立病院	宇陀市立病院事業特別会計予算				
事業の目的	住み慣れた地域において、安心して必要な医療のサービスが受けられる提供体制の充実が求められており、医師不足など地域医療を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、医療需要に対応するため安定的な経営を目指します。					区分 No.	区分名
						款	
						項	
						目	
						細目	
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第2章第2節 地域医療体制の充実						
H25年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・病床数 176床 ・年間患者数 ・入院 51,100人(1日平均 140人) ・外来 118,825人(1日平均 485人) ・収益的収入 3,478,200千円(対前年度 9%減) (前年度予算額 3,830,000千円) ・収益的支出 3,728,200千円(対前年度10%減) (前年度予算額 4,160,000千円) 					財源の内訳 (単位:千円)	
						分担金	
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度決算状況 ・年間入院患者数 43,332人(1日平均 119人) ・年間外来患者数 106,869人(1日平均 428人) ・収益的収入 3,373,765千円 ・収益的支出 3,639,267千円 差引 △ 265,502千円 ・平成24年度経過 ・年間入院患者数は、前年並みの患者数 ・平成25年1月から院外処方に移行しましたので、外来収益が減収となる見込みです。 					使用料	
						国費	
						県費	1,000
						市債	
						その他	308,195
						一般財源	3,169,005
						H25予算額	A 3,478,200
						H24当初予算額	B 3,830,000
H24現計予算額							
増減額	A- ▲ 351,800						
事業のコスト	平成23年度(実績)	平成24年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	3,639,267	4,245,978	収益的収入 ・県補助金 1,000千円 ・一般会計補助金 90,103千円 ・一般会計負担金 218,092千円				
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)	3,639,267	4,245,978					
活動指標名	病床利用率						
活動指標の算式	年延入院患者数/年延病床数						
活動指標の実績	62.5	単位 %	66.5	単位 %			
単位当たりコスト(円)							
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・医療情報システムの活用により、待ち時間の解消や経営の効率化を図る。 ・病床利用率の向上。 ・人件費、材料費、経費等の節約をさらに進める。 					備考	

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 宇陀市立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市医療講演会事業【再掲】				
所管課	庶務課	(宇陀市立病院)			宇陀市立病院事業特別会計予算		
事業の目的	宇陀市立病院の医療の一端を広く市民に紹介し、宇陀市立病院の医療レベルの高さをPRするとともに、併せて市民に対する健康教育を行う。				区分 No.	区分名	
					款		
					項		
					目		
					細目		
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H25年度事業の概要	印刷製本費 70,000円 (内訳) ・パンフレット 17,000部 ・ポスター 20部				財源の内訳 (単位:千円)		
	市民が医療・健康に関する正しい知識および好ましい態度を習得し、健康を保持・増進するための行動を実行あるいは、健康にとってよくない行動をやめるなどの行動変容につなぐことが可能となる。 ●平成23年度実績 参加者 : 203人 演題 : 「たかが高血圧 されど高血圧」 講師 : 循環器内科部長 松倉 康夫 ●平成24年度実績 参加者 : 233人 演題 : 「知っておきたいおしっこの症状と泌尿器の病気」 講師 : 泌尿器科部長 夏目 修				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					70		
H25予算額	A 70						
H24当初予算額	B 68						
H24現計予算額	68						
増減額	A-B 2						
事業のコスト	平成23年度(実績)	平成24年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	73	68					
従事職員数【人工】	0.04	0.04					
人件費(人工×8,000千円)	320	320					
総事業費:人件費含む(千円)	393	388					
活動指標名	参加人数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績	203	単位 人	233				単位 人
単位当たりコスト (円)	1,936	1,665					
事業の目標	今後も医療講演会を継続的に実施し、医療分野だけでなく健康増進にも役立つ情報発信を積極的に行い、地域に貢献する公的病院を目指す。						備考

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 宇陀市立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	糖尿病教室事業【再掲】					
所管課	庶務課	(宇陀市立病院)			宇陀市立病院事業特別会計予算			
事業の目的	現代人の生活習慣の変化に伴い、増え続ける糖尿病。現在、糖尿病を治療中の方だけでなく、そうでない市民の方々も糖尿病を予防し健康的な生活をおくれるように、治療内容や生活習慣のあり方について説明し、糖尿病に対する正しい理解とその予防・改善を目的として、糖尿病教室を定期的に実施する。				区分 No.	区分名		
					款			
					項			
					目			
					細目			
根拠条例等								
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進							
H25年度事業の概要	教室は1シリーズにつき6回開催し、年間6シリーズを実施。 講師：医師・看護師・栄養士・薬剤師・検査技師など 内容：【参考：平成24年度の実績】 ①糖尿病の基礎知識 ②糖尿病の治療方法(食事療法) ③糖尿病の治療方法(運動療法) ④糖尿病の治療方法(薬物療法) ⑤糖尿病の合併症 ⑥低血糖、足のケア、体調が悪くなった時の対応				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の成果	「生活習慣病」である糖尿病に対する正しい理解と、その予防・改善方法についての教育を行うことにより、糖尿病の方に限らず、その家族や、現在糖尿病に罹っていないくても糖尿病に関心のある方が、糖尿病に関する病状や治療法を広く理解し、日常生活を送っていただくための必要な知識や注意点等を習得していただくことができる。				使用料			
					国費			
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源			
					H25予算額	A	0	
					H24当初予算額	B		
H24現計予算額								
増減額	A-B	0						
事業のコスト	平成23年度(実績)	平成24年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)								
従事職員数【人工】	0.07	0.07						
人件費(人工×8,000千円)	560	560						
総事業費:人件費含む(千円)	560	560						
活動指標名	参加人数							
活動指標の算式	—							
活動指標の実績	108	単位	人			133	単位	人
単位当たりコスト(円)	5,185	4,211						
事業の目標	CATV自主放送や広報紙、ホームページなど、市の広報媒体を利用した広報活動を強化、前年度実績を上回る参加者人数を目標とし、糖尿病教室の目的である糖尿病の予防・改善方法について、より多くの市民の方々に伝達する。					備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくり創造プロジェクト (8)糖尿病教室の実施	

平成 25 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院建設事業(資本的収入及び支出)			
所管課	庶務課	宇陀市立病院	宇陀市立病院事業特別会計予算			
事業の目的	「地域住民がいつでも安心して必要とする医療サービスを受けられるように、医療水準の維持、向上に努め、愛され、信頼される病院」を基本方針とし、平成25年度のグランドオープンを目指し、新病院の整備を進める。			区分	No.	区分名
				款		
				項		
				目		
細目						
根拠条例等						
総合計画	基本計画 第2章第2節 地域医療体制の充実					
H25年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 資本的収入 319,770千円(対前年度 83%減) (前年度予算額 1,971,918千円) 資本的支出 463,329千円(対前年度 81%減) (前年度予算額 2,484,166千円) 事業内容(支出) 建設改良費 298,763千円 企業債償還金 157,126千円 長期貸付金 7,440千円 収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんする。 			財源の内訳 (単位:千円)		
	<p>宇陀市立病院は、昭和29年の開院以来、地域の中核的な医療機関としてその役割を担い、また将来においても地域医療の確保及び医療水準の向上と、課せられた役割と使命には大きなものがある。</p> <p>しかし、老朽化、狭隘化が顕著になっていることに加え、また今後も超高齢社会の医療需要に対応できる施設・設備の確保など、市民への医療提供のあり方に多くの課題を抱えていた。</p> <p>そこで、宇陀市の合併に伴う主要政策に位置付け、市立病院整備事業に着手。病院施設及び医療機器を整備することにより、これらの課題を解決することができる。</p>			分担金		
使用料						
国費						
県費						
市債				192,500		
その他				127,270		
一般財源						
H25予算額	A	319,770				
H24当初予算額	B	1,971,918				
H24現計予算額						
増減額	A-	▲ 1,652,148				
事業のコスト		平成23年度(実績)	平成24年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)	3,121,903	1,453,763				
従事職員数【人工】	/		/			
人件費(人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む(千円)	3,121,903	1,453,763				
活動指標名	進捗率					
活動指標の算式	各年度末執行額/全体事業費					
活動指標の実績	52.09	単位	%	24.31		単位
単位当たりコスト(円)	/		/			
事業の目標					施設・設備の整備により、快適で利便性の高い院内環境の整備を行う。	